

菊池川流域装飾古墳群の最上流にある袈裟尾高塚古墳

古墳の特色

今回認定された日本遺産の構成文化財の一つに装飾古墳群があります。菊池川流域に分布する装飾古墳は117基あり、それらの中で、最も上流に分布しているのが菊池市袈裟尾にある袈裟尾高塚古墳です。菊池川流域にある装飾古墳の数は日本で、全国から注目されている装飾古墳の分布域です。その分布域の北限に位置していることが袈裟尾高塚古墳の特色の一つです。

古墳概観

この古墳は直径約25メートルの円墳です。古墳を上から見た形が円形になるように、土を積み上げており、最も高い所で約5メートルあります。この土の内部には、石を積み上げて、死体を埋葬する施設である横穴式石室を築いています。

横穴式石室は前室と後室とがある複室構造になっており、全長は約7メートルあります。後室の内部は3つに区分してあります。入口近くには、通路の左

右に長方形の平面形をした区画が配置されています。この2区画とほぼ直角方に交わる1区画を奥の壁に沿った状態で作ってあります。この施設は奥と左右を造ってあり、家のような形に仕上げられています。このような施設を石屋形と呼んでいます。

装飾文様

装飾文様は、石屋形と入口・側壁、櫛石にあります。石屋形の装飾は奥壁に靱と三角文を線刻で表現してあります。靱は矢を入れて携帯する容器のことです。入口・側壁にある文様は石の表面に赤色を塗っています。側壁の文様は円文と思われ、櫛石は出入口の上に渡した石材で、平面形が長方形の石の表面を加工して、靱の形を浮き彫りにしてあります。どの装飾も素朴な原始文様であり、当時の人々の葬られる死者への思いやりを表現したものです。



石室の内部

「障害者差別解消法」って、知っていますか？

10年ほど前に勤めていた学校で、障がいのある方をゲストティーチャーとして招いて、学習することになりました。対象学年は、小学3年生です。

学習計画を立てるときには、ゲストティーチャーに失礼のないように、配慮をしながら事前学習を積んでいます。そのときは、障がいの具体的な病名や症状、また、初めて出会うときに、絶対に笑ったりしてはいけないことなどを確認し合って進めていきました。すると、人権教育担当の先生から次のような言葉が出されました。「私も、前任校で、今回のような経験をしました。でも、ありのままの姿を見て、子どもたちの第一印象を大事にしなくていいな

いことをそのときに学びました。例えば、「こんなふうに見てはいけません」「かわいそうだと思っははいけません」などと、事前に教え込む必要はありません」

その後、障がいのある方との出会いを通じ、初めは緊張していた子どもたちも、素直な受け止めと自然な接し方を学ぶことができました。時として、障がいのある方と出会ったとき、何か助けがなくてもは…と思いがちですが、私たちにできることは、障がいのある方をありのままに受け入れること、偏った見方をしないこと、正しく受け入れることなどです。

菊池市地域人権教育指導員 宮川淳一
関する法律」(障害者差別解消法)では、全ての国民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会を実現することが目的として掲げられています。

かの有名なヘレン・ケラーは、「障がいは、不便である。しかし、不幸ではない」と言っています。私たちにできることは何なのかを考えると、「ほんの少しの気づき」と思いやり「お互いが安心して生活できるのではな



熊本県人権同和政策課編「人権研修テキスト」より



菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

書画家田中太山の「笑文字作品展」

期間：9月5日(火)～10日(日)
文字を絵にする笑文字の考案者。ニューヨークで創作活動を続ける田中太山の明るく楽しい空間をご覧ください。※最終日は午後4時まで。



「アンティークとんぼ玉アクセサリー展」

期間：9月19日(火)～24日(日)
古代ガラスやトルコ石・石山珊瑚・琥珀などシルクロードの美術品の手作りアクセサリーを展示・販売します。



上野忠昭写真展「いやしを探して」

期間：9月26日(火)～10月1日(日)
菊池には心を和ます美しい風景や出来事があります。それらを写真にしてみました。



開館時間 午前9時～午後6時

※期間中の閉館日はありません。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

【ギャラリー】

「菊池市さわやか大学書道クラブ展」

期間：9月5日(火)～24日(日)
私たち1年間の努力の成果を見てははいよ!

【MELクレヨン原画展】

期間：9月3日(日)～10月15日(日)
クレヨンを重ねて針で引っかく技法で絵を描いています。16年間描きとめた作品を展示します。

【まちかど資料館企画展】

「黒肥地コレクション展」

期間：～11月26日(日)
市内在住の黒肥地雅任さんのコレクション展を開催します。長年菊池の文教に尽くした渋江家や幕末の思想家横井小楠の書、細川藩家老の沢村大学ゆかりの掛け軸、刀剣など数十点を展示します。

開館時間 午前9時～午後5時
※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)



水源ばあばの皆さん

地域の味を守る「ばあば」
菊池で育った食材から経験と歴史に培われた知恵や工夫で「おもてなし」の料理が生まれます。各地域にはそれぞれの地域に根付いた手づくりの味があります。水源地区で、食を通じて地域を元気にする活動を行っているのが、さらに水源村加工部の皆さん。料理上手のお母さんたち8人は、その元気な笑顔から「水源ばあば」の愛称で親しまれています。

きくちふるさと水源交流館では、水源ばあばたちが、来館者を地域の料理でおもてなし。ばあばの活動は、地域の食を守るイベント「水源食の文化祭」(毎年11月開催)や、地域の高齢者向け宅配弁当の取り組みなどに広がっています。

水源ばあばからのメッセージ
一緒に活動する方をお待ちしています。もちろん、ばあばでなくてもOKよ!

ふるさと緑の便り
菊池グリーンツーリズム
問い合わせ先
きくちふるさと水源交流館
☎0968(27)0102

韓国発見シリーズ ⑤
ソウルには金です



今、韓国では方言の矯正塾が繁盛している
最近韓国では、方言を矯正するために塾に行く人が増えている。この講座を受ける人は就職活動生からサラリーマンまでさまざま、朝鮮族や北朝鮮なまりを使う脱北者も例外ではない。なまりを話せば不利益を被る恐れがあるためだ。

一例として、昨年初めに大学を卒業したある女性は、同年4月流通企業を受験したが、面接官から「営業職に就くためには方言を直すべきだ」と指摘された。彼女は「私は相当な衝撃だった。すぐに約4万円を支払い方言講座を受講した」と話した。標準語のイントネーションで「ご飯食べた？」を発音するだけでもまる1週間かかった。2カ月間の死闘の末にあまりを直し、昨年下半年入社できた」と言う。

事の端は、韓国語の標準語定義が「教養ある人々が話す現代のソウル言葉」というのに発している。これでは地方の言葉は全て方言になり、ソウルだけが教養と文明が発達した都市という暗黙の雰囲気醸し出す。そ

のため誰かに「あら! 方言が随分残っていますね」と言われることは「あなたは方言を話す田舎者だ」という意味にとれる。一例として、イソップ寓話「都市ネズミと田舎のねずみ」は、韓国語のタイトルでは「ソウルねずみと田舎のねずみ」と訳されている。2006年には、ある市民団体が現在の標準語定義を廃止してほしいとして訴訟を起こしたこともある。ユネスコでも標準語とは文化の多様性が総体的に反映された言葉と制定することを勧めている。

この方言矯正という社会現象についてソウル大学のキム・ジウオン教授は「矯正という言葉は間違ったことを正すという意味だが、固有の体系や独自性を持つ方言は矯正の対象ではない。が、韓国で方言の矯正塾が人気なのは就職などと絡み合った生存のための闘争と見なければならぬ」と話した。

歴史的に見ると、韓国の地方語は全てその当時の新羅、百濟、高句麗の標準語だったことを考えると、今のこの方言も将来どう変わるかわからない。